

有害金属検査のご案内

皆様のお客様への安心・安全の情報提供等にお役立てください。
正確、迅速な検査で皆様のご要望にお応えします。

各種有害金属の分析

◆ 鉛、カドミウム等の分析

当協会では食品中の鉛、カドミウム等の重金属を測定致します。
特に米中のカドミウムは多くのお客様からご依頼頂いております。

【厚生労働省では米（玄米及び精米）のカドミウム基準値を **0.4 mg/kg**以下 と定めています】

カドミウム分析は原子吸光法、ICP-MS法によって測定しています。
お客様に選択していただけます。



ICP-MSによる一斉分析

◆ ISOに対応した分析

ICP-MSを利用した有害金属一斉分析も行っております。

【対象品目】

米穀、麦類

【対象項目】

総クロム、総ヒ素、カドミウム、鉛、総水銀

ISO/IEC 17025 試験所認定を取得しております。

→ 実施された試験が妥当である根拠にご活用いただけます。

→ 輸出先国での受け入れ時の検査証明にご活用いただけます。

形態別ヒ素分析

◆ 形態別ヒ素とは

ヒ素は自然界に広く分布しておりますが、有機ヒ素、無機ヒ素等の形態によって毒性が大きく異なります。

当協会では特に毒性の高い無機ヒ素（3価）をはじめとする以下の形態別ヒ素についてICP-MSにより個別定量いたします。

【形態別ヒ素対象項目】

無機ヒ素（3価）、無機ヒ素（5価）

モノメチルアルソン酸、ジメチルアルシン酸

お申込み・お問い合わせ



03-3668-0911



rencho-g-hed@kokken.or.jp

担当 : 連絡調整グループ

一般財団法人 日本穀物検定協会

〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 15-6

インターネット : <https://www.kokken.or.jp>